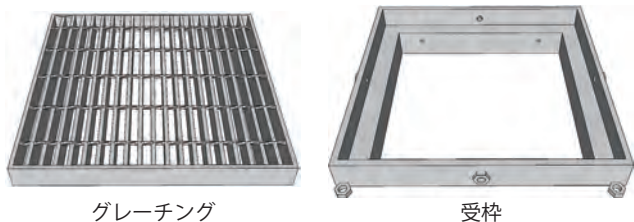


鋼製蓋縮小化工法 リフトス

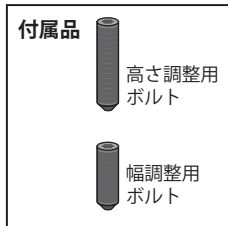
施工手順書

◆製品・付属品



グレーチング

受枠



付属品

高さ調整用ボルト

幅調整用ボルト



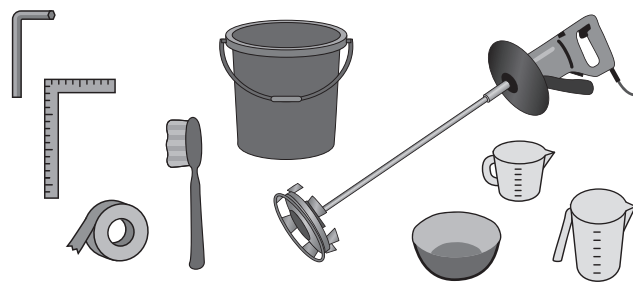
リフトスグラウト



リフトスバックアップセメント

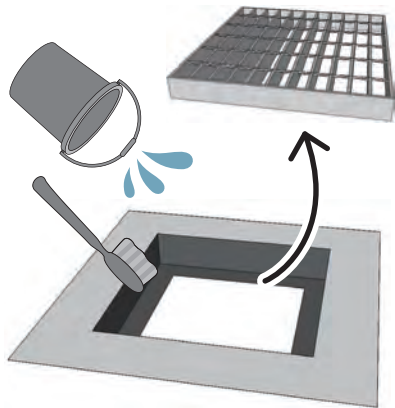
【標準使用工具一例】

六角レンチ、定規または水平器、養生テープ、ブラシ、グラウト用バケツ、グラウト攪拌機、セメント用ボウル、軽量カップ、注ぎ口付きカップ等(グラウト注入用)



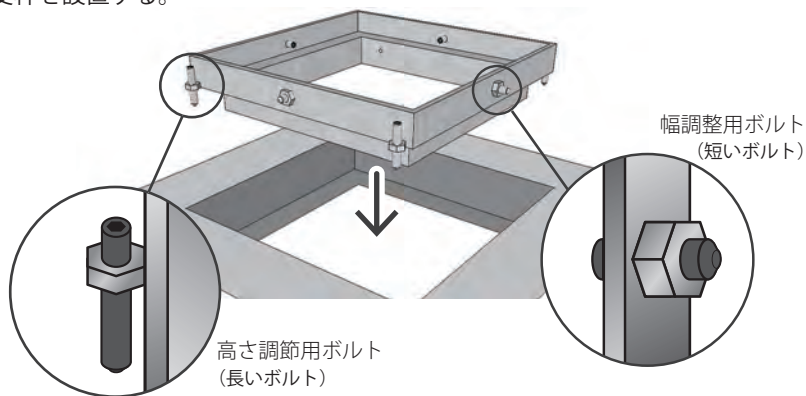
1 既設蓋撤去・清掃

既設蓋を外し、清掃する。



2 受枠セット

受枠の隅に高さ調整用ボルトを、受枠の中央に幅調整用ボルトを取り付け、受枠を設置する。



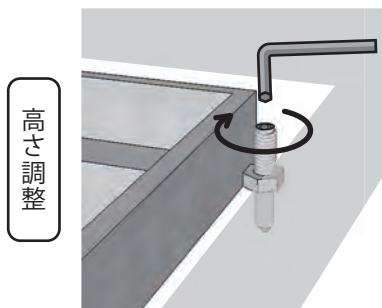
幅調整用ボルト
(短いボルト)

高さ調整用ボルト
(長いボルト)

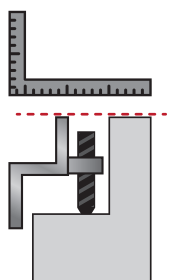
3 高さ・幅調整

高さ調整ボルトを回し、受枠とコンクリートの天端が合うように調整する。

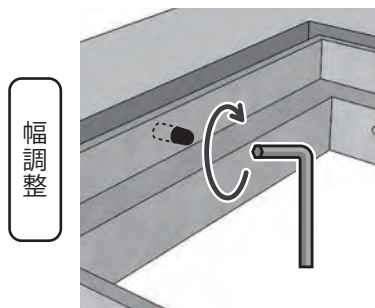
幅調整ボルトを回し、受枠とコンクリートの幅が均等になるように調整する。受枠が動かない程度に締め付けて固定する。



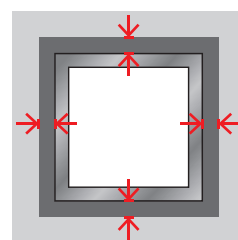
高さ調整



高さを合わせる



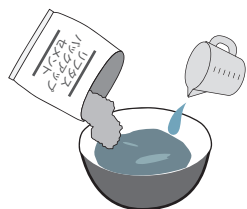
幅調整



均等にする

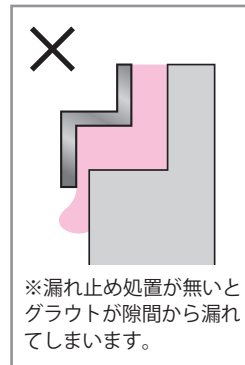
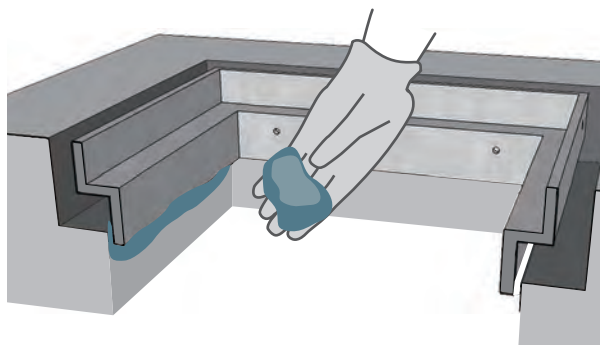
裏面へ

4 グラウト材漏れ止め処置



リフトスバックアップセメントを練り、
コンクリートと枠の隙間に詰めてグラウトの漏れ止め処置をする。

リフトス
バックアップ
セメント



※漏れ止め処置が無いと
グラウトが隙間から漏れ
てしまいます。

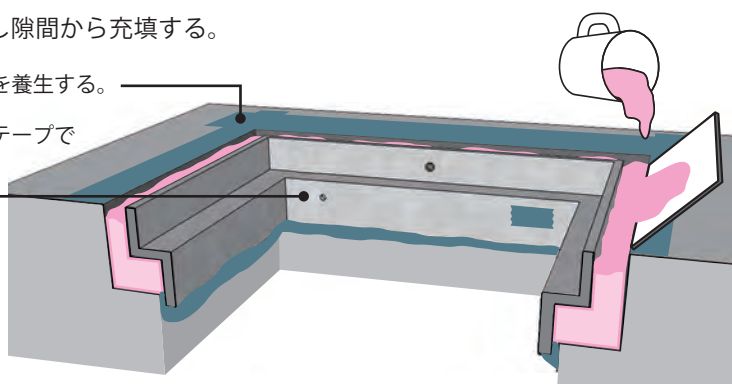
5 グラウト材充填



グラウト材を攪拌し隙間から充填する。

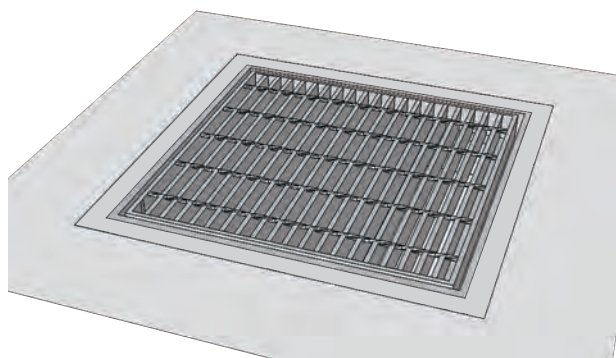
※必要に応じて周囲を養生する。

※充填確認用の孔をテープで
ふさぐ



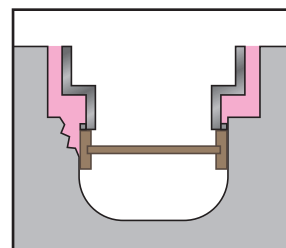
6 グレーチング敷設

グラウトの効果を確認しグレーチングを敷設する。



注意事項

- ※塗装や切断、形を変えるなどの改造をしないでください。錆の発生や強度低下により破損し、事故の原因となることがあります。
- ※現場の状況により受枠セット時にアンカー固定等が必要になる場合がございます。
- ※グラウト材はリフトス専用「リフトスグラウト」をご使用ください。
- ※受枠との隙間が大きい場合は簡易的な型枠組みが必要になる場合がございます。



お問い合わせ

 株式会社 宝機材

TEL 058-327-2222 FAX 058-327-2223

メール info@takara-kizai.com

リフトス 



2021年7月